特集1

「つながらないけど仕方がない……」であきらめない！

自分でできる！

無線LAN（Wi-Fi）のトラブル解決ナビ

「無線LANがきちんと設定できない」または「設定できていたのに突然切れてしまった」、
そして「利用しているけど、いまいち満足できていない」という人はいませんか？
そんなストレスがあると、せっかくの無線LANの魅力は半減。
“トラブル解決”の方法を知って、快適なインターネットライフを始めましょう！

©AID /amanaimages

無線LAN

こんな症状でお困りの方、いませんか？

ひとつずつ試し、不具合の原因を探っていきましょう

無線LANに関連するトラブルは、大きく2つにわかれます。ひとつは「設定がうまくできず、まったくインターネットがつながらない」というもの。2つ目は「つながるけれど、切れたり不安定になる」というものです。

不具合が起きてしまう原因はさまざまありますが、意外なほど簡単に、自分自身で解決できるケースがほとんど。本特集で紹介している内容をひとつずつ確認していきましょう。

無線LANを始めるために何が必要かわからない！ ……→ P.7

きちんと無線LANルーターの設定を行ったはずなのにつながらない ……→ P.8

パソコンに無線LAN子機が内蔵されていない時はどうすればいい？ ……→ P.9

昨日まで快適につながっていたのに急につながらなくなってしまった ……→ P.10

ネット通信速度が突如遅くなってしまう ……→ P.12

© Robert Kneschke - Fotolia.com

無線LAN導入時のお悩みを解決！

「無線LANの設定」というと難しそうに聞こえますが、それは誤解です。
最近では自動設定の技術が進歩しているので、難解なIDやパスワードの入力が不要なことがほとんど。
まだ無線LANを始めていない方も、ぜひチャレンジを！

お悩み1　無線LANを始めるために何が必要かわからない！

無線LAN機能が内蔵された機器と、「無線LANルーター」があればOK！

無線LANルーターがあれば今日からワイヤレス

Aterm WG1800HP
（NECプラットフォームズ）

自動設定機能があるから初心者でも始められる

パソコンやタブレットなど、無線LAN機能を内蔵した機器で無線LANインターネットを楽しみたい場合、すでに使っているインターネット回線を、無線の電波として発信するための「無線LANルーター」が必要です。

ビッグローブなどのプロバイダーに連絡したり、新たに別の契約をしたりする必要はありません。家電量販店などで無線LANルーターを購入すればOK。今使っているモデムの「WAN」と書かれた接続口と無線LANルーターを、「LANケーブル」で接続し、無線LANの設定を行います。

最近の無線LAN接続は、誰でも簡単に機器の設定が完了する機能が充実しているので、初心者の方でも安心です（下記参照）。

パソコンで、ルーターのSSIDを入れて接続する

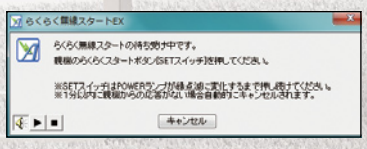
自動接続がうまくいかない場合は、「SSID（ネットワーク名）」と呼ばれる、無線LANルーター を識別するための名前や、WEP、AESなどの「暗号化キー」（パスワードのようなもの）を手動で入力。最初の設定で必要な情報は、本体に記載されています。

初心者にも安心！ 簡単につながる（パソコンとルーターを接続する場合）

＊「らくらく無線スタート」の場合（NECプラットフォームズのルーター Atermシリーズ）

❶ パソコンで「らくらく無線スタート」を起動
↓
❷ 無線LANルーターの「らくらく無線スタートボタン」を（写真右）約10秒押す
↓
❸ ルーターのオレンジランプが点滅したら、再度「らくらく無線スタートボタン」を約10秒押す

無線LANルーターに付属されているCDをパソコンから起動させ、表示される画面の手順に従うだけ（※パソコンの環境、ルーターの機種によって手順が違う可能性があります。詳細はルーターの取扱説明書をご確認ください）。



＊「AOSS」の場合（バッファロー製のルーター）

「らくらく無線スタート」とほぼ同じ手順で無線LANの接続設定を行う、「AOSS」という機能を搭載した無線LANルーターもあります。

お悩み2

無線LANルーターの設定を行ったのに、つながらない

パソコンなど機器側の無線LANスイッチが「OFF」になっているだけかもしれません

意外に多い、うっかりミス。スイッチひとつですぐ解決！

パソコンを無線LAN接続する場合は、まずパソコン本体の「無線LANスイッチ」を確認しましょう。機種によって違いはありますが、Windowsのノートパソコンには大抵、左写真のようなスイッチが付いていて、ONとOFFを切り替えられます。スイッチがONになっていないと、パソコンの無線LAN機能が使えません。スマホやタブレットの場合も、まず無線LAN機能が有効になっていることを確認しましょう。無線LAN機能をONにしていると、バッテリーの消費量が多くなります。不要な時はOFFにしておくと、省電力になることも覚えておきましょう。

お悩み3

無線LANスイッチも入れたのに、やはりつながらない

無線LANルーターが「アクセスポイントモード」になっているかどうかを確認する（NTTのフレッツ光を利用している場合）

無線LANルーターの背面で、ルーターモードとブリッジモードが切り替えられる例。スイッチがない場合は、ルーターの管理画面などで変更する必要があります。「CNV」はコンバーターの略で、「無線LAN子機（P.9参照）」のことを指します。

フレッツ光の人は注意！ルーター機能が重複している!?

NTTのフレッツ光サービスを利用している場合、NTTから提供されているモデムに「ルーター機能が内蔵されている」ことがあります。この時、無線LANルーターを接続すると、「ルーターにルーターがつながっている状態」になってしまい、インターネットに接続できません。

無線LANルーターには「ルーター（RT）モード」と、「ブリッジ（BR）モード」または「アクセスポイント（AP）モード」があります。本体に付いているスイッチで、ブリッジモードかアクセスポイントモードに切り替えましょう。

© japolia - Fotolia.com

パソコン活用に役立つ記事が満載！『サーイ・イサラ』のご購読はこちらから »»